

NPO 横断型基幹科学技術研究団体連合  
2010 年度 第 5 回理事会 議事録抄録

日時：2011 年 12 月 22 日（水）15:00 ～ 17:00

場所：統数研八重洲サテライト（八重洲ダイビルオフィス 104・105 号）

出席者（敬称略、順不同）：

理事 事：木村英紀、出口光一郎、田村義保、布川博士、平井成興、船橋誠壽、山崎憲、  
後藤彰、佐藤吉信（8 名）

委任状提出理事：安岡善文、青木和夫、太田敏澄、木野泰伸、小坂満隆、税所哲郎、館暲、椿広計、  
玉置久、仲谷善雄、本多敏（11 名）（合計 19 名）

理事欠席者：大熊和彦、野口昭治 監事欠席者：鈴木久敏、西村千秋

事務局：船橋誠壽、池田理香

議事

I. 理事会成立の確認：理事総数 19 名（出席者 8 名、委任状提出者 11 名）

II. 前回（第 4 回）議事録案および抄録案の承認

III. 第 4 回運営会議議事録案の報告

IV. 審議事項・報告事項他

A 審議事項

A-1 学会連携による課題解決キックオフ・ミーティングについて

・3 つの研究テーマ（農工商連携、持続性評価、経営高度化）を立て、RISTEX 委託研究もこれらと連携させながら、課題提起に結び付けること、最終的には国に研究プロポーザルを出すことを目指すなどの方向付けたとの説明があり、承認した。

A-2 日本学会議会員および連携会員の推薦について

・学会議から会員および連携会員候補の情報提供が求められているとの説明があり、このための候補推薦委員会を設置し、候補者推薦は、委員会に一任とした。

A-3 2011 年度総会について

・講演会スピーカを選定として有力候補の名前があがったが、継続検討することとした。

A-4 第 4 回横幹コンファレンス準備状況について

・会場、スケジュール、交通手段、宿泊先、プログラム委員会の体制、企画セッション、J-stage 使用、収支計画、今後の予定等の説明があった。全体会議の企画を充実することを条件に、参加費の変更を承認。

A-5 協賛依頼（デザイン学会、JST/CRDS）

・デザイン学会からの依頼は正式依頼を待つこととした。JST/CRDS のシステム構築に関するシンポジウムに関しては後援を承認した。

A-6 その他

・英文ホームページの作成のために収集した原稿で、横幹連合の英文呼称が不統一になっているとの指摘があり、定款の表現に統一することとした。

B. 報告事項

B-1 各委員会からの報告

(1) 企画・事業委員会：管掌業務のフォローアップと今後取上げるべき課題について議論、文理相互理解に関するイベントを課題候補とした。

(2) 総務・会員委員会：大学評価機構に委員を推薦した。学会議会員推薦を準備中。総会について継続検討。

(3) 学術・国際委員会：課題解決のための学会連携が主要テーマ。企業参画が得られるテーマ、体制の検討。

(4) 産学連携委員会：学会連携活動に合わせて、横幹技術協議会の企業勧誘用パンフレットの改訂が進行中。

(5) 広報・出版委員会：日本語 HP、バナー部分刷新が進んだ。

(6) 会誌編集委員会：とくになし。

C. その他

C-1 2010 年度年間計画について

C-2 収支報告について

C-3 理事会・運営会議の日程

以上